

# 日刊 旅行通信

## Wing Travel Daily

発行所 航空新聞社：日刊旅行通信編集部編  
〒107-0052 東京都港区赤坂4-8-6 赤坂余湖ビル3階  
TEL(03)3796-6646 FAX(03)3796-6645  
http://wingnews.net mailto:mail@wingnews.net  
購読料 半年33,600円年間63,000円(消費税含む)

### 【トップニュース】

#### ★南太平洋のバヌアツが日本人観光客の誘致へ 活火山など多彩な観光素材、親善大使に相川梨絵さん

南太平洋のバヌアツが日本人観光客の誘致に動き始めた。まずは日本で「バヌアツ」の認知度を高めるため、同地への「移住婚」を決めた元テレビアナウンサーの相川梨絵さんを「バヌアツ共和国親善大使」に任命。これを機にバヌアツ政府観光局では、「世界で最もアクセスが良い活火山」と言われるヤスール火山など、現地の魅力発信に力を入れていく方針だ。同観光局のリンダ・カルポイ局長は本紙インタビューに対し、「まずは旅行会社の人にバヌアツの魅力を経験してもらいたい」として、来年中にも業界向けの研修ツアー実施を検討していることを明らかにした。

カルポイ局長はインタビューの中で、「バヌアツは日本の旅行市場に強い興味を持っている。現地の観光情報を発信するためにも、旅行会社との協力関係を築きたい」と意欲を示し、「新しくエキゾチックな観光地として、日本人の旅行先リストに加えてもらいたい」ことを強調した。

同観光局のまとめによると、2011年にバヌアツを訪れた外国人観光客は年間約9万7000人。このうち日本人はわずか600人程度だという。外国人のうち6割はオーストラリア人が占め、残りはニュージーランドやニューカレドニアからの観光客が大半。日本人の数は少ないものの、成長が見込める新興市場と捉え、ニッチ層などから需要を掘り起こしたい考えだ。

相川梨絵さんの親善大使就任についてカルポイ局長は、「バヌアツ観光の顔になっていただき、バヌアツという国があること、多くの魅力があること、そして実際に行くことができることを、多くの日本人に知ってもらおうきっかけになれば」と期待を示し、相川さんの経歴を活かしてテレビ取材の受け入れなども拡大したい考え。

#### 相川さん「バヌアツ認知度を100%にしたい」 ヤスール火山の様子に「地球の躍動を感じた」

親善大使に任命された相川さんは、バヌアツを観光した際に現地に住む日本人男性と知り合い今年3月に結婚。アナウンサー業に終止符を打ち、間もなくバヌアツでの生活を始めることが、親善大使就任のきっかけになった。

今後、自身が持つブログサイトを通じて現地情報を発信していく予定だが、親善大使として「日本でのバヌアツ認知度を100%にしたい」と意気込みを語る。

相川さんがバヌアツを訪れた目的はヤスール火山を見るためだったというが、「火山が爆発する音と地響きはこれまで体験したことがないもの。地球の躍動を感じることができる」と太鼓判を押す。

タンナン島にあるヤスール火山は、「世界で最もアクセスが良い活火山」がセールスポイント。火山があるタンナン島は首都ポートビラから飛行機で約45分の距離で、噴火口までの移動も



来日したバヌアツ政府観光局のリンダ・カルポイ局長(左)とバヌアツ共和国親善大使に就任した相川梨絵さん

車で簡単にアプローチできるのが特徴だ。

カルポイ局長によると、タンナン島には3つの宿泊施設があり、いずれも現地の建築様式を取り入れたバンガロー形式。「設備は質素だが、経験は5つ星以上。ぜひ1泊以上することをおすすめする」(カルポイ局長)と話す。

火山活動は年間を通して見ることができ、噴火の度合いにより火口に近づける距離が違ってくるといふ。

#### 良好な治安と豊かな食文化、リゾートの環境整う

ヤスール火山のほかにも、世界最大級の沈船があるサント島でのダイビングや、稀少海洋生物のジュゴンと泳げるエビ島でのシュノーケリングなどマリナー・アクティビティーが多彩に揃う。

また、エファテ島から飛行機で約1時間の距離にあるペンテコスト島では、地元の村に儀式として伝わる「バンジージャンプのルーツ」を見ることができる(4~5月のみ)。観光客はジャンプできないが、村の伝統文化が見られるイベントとして、シーズン中には多くの観光客が訪れるという。

カルポイ局長はバヌアツ観光の魅力について、「南太平洋の中でもユニークな文化を持ち、リゾートとしても環境が整っている国。何より、フレンドリーな国民性と治安の良さは、日本人に自信を持っておすすめできる」とし、リゾート地として環境が整っていることを強調。

また、親善大使の相川さんは、バヌアツのもう一つの魅力に「食事」を挙げ、「フランス領だったこともあって食事のレベルはとても高い。とくにバヌアツ・ビーフ(牛肉)はいちど味わってもらいたい逸品」と紹介した。

バヌアツ政府観光局では、来年中にも日本の旅行会社やメディアを対象にしたファムツァーの実施を計画するほか、インターネット上で現地観光情報が学べるEラーニングサイト(英語版)の立ち上げを計画している。

**【旅行関連】****★日本旅行、夏季「赤い風船」発売、取扱8%増目標  
ファミリー層強化、ハローキティを宣伝に起用**

日本旅行は、国内パッケージ「赤い風船」の2012年夏休み商品を発売した。今年は企業の夏季休暇拡大・分散化に対応、滞在日数拡大に向けた企画を拡充したほか、節電に対応するため北海道商品を強化を図った。また、ファミリー旅行の強化としてメインキャラクターにハローキティを起用、パンフレットなどに掲載し、家族向けプロモーションを盛り上げる。期間中の取扱は、前年同期より8% (7万3000名) 増を目指す。

上記に加え、今年は間際申込の高まりを受け、早期申込割引や早期申込特典を強化した。一例として、ロング方面には45日前、近郊宿泊方面には40日前の申込で、1泊につき最大2500円割引になるプランなども設定した。

このほか今年は東北博覧会専用商品や、東京スカイツリー専用商品なども設定。またレゴランドや渋谷ヒカリエなど、首都圏にオープンしたばかりのスポットをまとめた着地型商品も作成した。

滞在日数拡大に向けたプランとしては、北海道商品では、5~7日間まで追加代金が不要になるプランを設定。また沖縄商品では、3泊以上の滞在で、追加でマリンスポーツなどのプランが付くプランを設定した。

**★ジャルパック、中国「麺づくし」ツアー発売  
北京と西安で6種類の麺を堪能、ウェブ限定商品**

ジャルパックは、中国で個性豊かな6種類の「麺」を堪能する「WE LOVE! 北京・西安4日間」ツアーを企画し、5月28日から販売を開始した。ツアーでは「ジャージャン麺」(1日目夜)をはじめ、「乾拌麺」(2日目昼)、「馬虎麺」(2日目おやつタイム)を用意するほか、西安に滞在する2日目の夜と3日目の昼と夜には、7種類の麺から自由に選べる食事を用意。地元でしか食べられない名物麺料理なども用意する。西安では兵馬俑坑観光も組み込んだ。

出発日は今年7月1日~9月30日の毎日。出発地は成田、羽田、中部を設定し、JMBツアーとしてウェブ限定で販売する旅行代金は12万9800円~16万4800円(成田発/京倫飯店(北京)・唐華賓館(西安)利用時)。

※JALパック「WE LOVE麺!」ツアーURL  
<http://www.jal.co.jp/intltour/chn/welovemen/>

**★トップツアー、小林可夢偉選手応援ツアー発売  
日本グランプリチケットをセット、東北地区限定**

トップツアーは東北地区限定商品として、「2012 FIA F1世界選手権シリーズ第15戦日本グランプリレース小林可夢偉応援ツアー」(4日間)を発売した。鈴鹿サーキットで開催の日本グランプリを、「小林可夢偉応援席(C席)」から鑑賞する。ホテルでの宿泊2泊と往復バス料金、観戦チケットがセットになっている。

出発は仙台駅、福島駅の2カ所に限定。宿泊施設には伊勢志摩ロイヤルホテルを用意した。料金は高校生以上が6万3000円、小・中学生が4万1000円、3歳~小学生未満が4万1000円と設定した。申込は2名から。最少催行人員は仙台・福島各地発着40名。

**★KNT、東京五輪・パラリンピック招致委員会に協賛**

近畿日本ツーリスト(KNT)は、「東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会」にオフィシャルパートナーとして協賛すると発表した。委員会から付与される「TOKYO 2020 オフィシャルパートナー」などの呼称権や、招致ロゴの使用権などを利用し、旅行に関するサービスを中心に招致委員会をサポートする。

**★日本旅行、サロンカーなにわに乘車の日帰り企画 大阪  
- 敦賀間に乗車、終点では記念セレモニー**

日本旅行は、「欧亜国際連絡列車100周年記念号の旅」乗車プランを発売する。欧亜国際連絡列車運行開始100周年を記念し、大阪-敦賀間(米原経由)に運行される「サロンカーなにわ」に乘車する日帰りプランになる。参加者には記念弁当のほか、記念乗車証とキーホルダーを特典として付与する。

終点の敦賀駅では、ホームで記念セレモニーが行われるほか、駅弁の立ち売り、鉄道グッズの販売などが行われる。7月25日出発限定、大人1万円、子ども8000円とした。

なお日本旅行では、同プランの発売と併行し、終点の敦賀から客船「ばしふいっくびいなす」に乗船し、ウラジオストクに向かうプランも発売している。

**★JTB西日本、「天神祭」誘客を事業今年も展開  
各ブランドで関連商品、海外業者へ情報発信も**

JTB西日本は大阪市および大阪観光コンベンション協会と共同で、昨年に引き続き今年も「天神祭」誘客事業に取り組む。天神祭メインイベントである「船渡御」「陸渡御」に特別観覧席を設置・運営を行い、エースから関連商品を販売した。今後順次旅物語やAユニットJTBからも関連商品を発売する。また、中国・韓国・台湾・香港・欧州・北米の旅行業者への情報発信を実施し、インバウンド拡大にもつなげる。

船渡御特別観覧席は1000席を用意、エースのオプションプランの場合、販売価格は一人7000円とした。一方、陸渡御特別観覧席は300席を用意、エースでの販売価格は一人5000円とした。

船渡御と陸渡御、いずれも7月20日までの販売で、観覧日時は7月25日。席では天満天神御伽衆による天神祭の解説を聞くほか、恒例の「大阪締め」を観覧する。

同社ではさらに、日本留学中の学生に向け、浴衣着付け体験プランをセットにした関連商品の販売も予定しているという。

**★Visa、女子旅促進にフェイスブックページ開設  
クレジットカード利用節約旅行のノウハウ提供**

ビザ・ワールドワイドはフェイスブック上に、女子視点での海外旅行情報に特化したページ「女子旅じょうず部」を開設した。またページ開設記念企画として、LCCだけを乗り継ぎ世界一周に挑戦する「Visaカード1枚とLCCで行く!世界一周じょうず旅行」を開始した。同企画の旅の状況は、女子旅じょうず部ページ上でリアルタイムで発信していく。

女子旅じょうず部には、20代~30代女性を対象に、カード払いを活用した節約旅行などのノウハウを掲載する。また、海外旅行時に使える世界各国のマナーや現地語のほか、海外でのATM活用法なども掲載する。

さらに上記のとおり、「Visaカード1枚とLCCで行く!世界一周じょうず旅行」の途中経過もリアルタイムで掲載する。

同企画は公式キャラクターのハリスが、Visaカード1枚だけを持って47日間のLCC乗り継ぎ世界一周旅行に出るといふもの。最終的にはアジアやアメリカなど、計12カ国16都市を周遊する予定という。

※ビザのFacebookページ「女子旅じょうず部」

<https://www.facebook.com/joshitabi.jozubu>

## 【航空関連】

### ★羽田ードバイ・アブダビ、来年から就航可能に 日本・UAE交渉、成田線もダブルデイリーに増便

先に開催された日本とUAEの航空交渉で、羽田ードバイ、羽田ーアブダビの2路線を2013年夏期スケジュール以降から開設することが決定した。また、現行週7便の成田ードバイ、成田ーアブダビ2路線を同じく来年夏期スケジュール以降から週14便のダブルデイリーに増便することも決定した。さらに、羽田ードバイ、羽田ーアブダビ線は貨物便も週6便まで運航できる。

日本ーUAE間は、2012年夏期スケジュールで、エミレーツ航空が旅客便を週14便(ドバイー成田/関空:各デイリー運航)、エティハド航空が週10便(アブダビー成田:週5便、アブダビー北京ー中部:週5便)を運航。2009年22万人、2010年37万人、2011年41万人が利用している。

### ★ADO決算、売上高13%増の431億7200万円 新路線開設とコードシェア収入増で増収

北海道国際航空(ADO)が発表した2012年3月期決算によると、売上高は前年比13%増加して431億7200万円に達した。営業利益は2.1%減の35億4100万円、経常利益は6.1%増の35億8800万円、そして当期純利益は0.1%減少して21億7100万円となった。

ADOによると、東日本大震災の影響で需要が一時的に低迷したものの、他社との競争や需要に適合した機動的な運賃施策を行ったことで、旅客単価が上昇。さらに、3月に帯広ー東京線の開設と札幌ー東京線の1往復増便などによって、旅客数の増加とコードシェアによる座席販売収入の増加もあって、売上高が伸びた。

ADOでは、東日本大震災からの本格復興へ向けて景気回復の期待も高まっているとしながらも、欧州の財政不安、米国の経済危機の顕在化、そして電力の供給不足や原油価格の高止まり等の懸念材料が存在するとの見方を示している。さらに、格安航空(LCC)が国内線に参入したことで、競争環境は激化するとの見方も示しており、「費用・収入面の双方から、当社の置かれる環境はより厳しさを増す」との考えを明かしている。

ADOはさらに競争力を強化すべく、今年10月には737-700型機を導入する計画で、同機を導入することをきっかけとして、整備部門を中心に自社業務範囲を拡大する予定だ。これにより、生産性を高めるほか、費用削減を狙う方針。さらに、羽田空港の発着枠再配分時の活用方法の検討・準備、新規路線展開を含めた新たな収入機会の創造に向けた検討を進めていく考え。

次期業績見通しは、売上高が6.6%増の460億円、営業利益は39.5%減の14億円、経常利益も61%減って14億円を見込んで

おり、当期純利益も41.4%減の9億9千円にまで減少する予想だ。

〔座席利用率〕

- ▼札幌ー東京=75.5% (4.7ポイント減)
- ▼旭川ー東京=82.8% (13.4ポイント増)
- ▼函館ー東京=76.6% (0.5ポイント減)
- ▼女満別ー東京=72.5% (2.9ポイント減)
- ▼帯広ー東京=70.5% (6.2ポイント増)
- ▼札幌ー仙台=76.5% (0.3ポイント増)
- ▼札幌ー新潟=66.9% (2.6ポイント減)
- ▼札幌ー福島=63.6% (7.9ポイント増)
- ▼札幌ー富山=72.0% (3.2ポイント減)
- ▼札幌ー小松=73.7% (1.6ポイント減)
- ▼札幌ー山形=40.7% (ー)
- ▼全路線平均=75.5% (1.3ポイント減)

〔輸送実績〕

- ▼旅客数=182万4274人 (7.5%増)
- ▼座席キロ=22億612万1千座席キロ (9.6%増)
- ▼旅客キロ=16億6667万9千キロ (7.8%増)
- ▼利用率=75.5% (1.3ポイント減)
- ▼運航便数=2万1462便 (10.5%増)

### ★スカイチームにサウディアが加盟、中東地域初 中東・インド・アフリカ北部に就航地域拡大

航空アライアンスのスカイチームに、このほどサウディア(旧サウジアラビア航空)が加盟した。同アライアンスに中東地域の航空会社が加盟するのは今回が初めて。これにより同アライアンスの加盟航空数は16社に拡大、また就航都市に、新たにイスラマバードやコロンボ、アレクサンドリアなど合計51都市が加わった。

サウディアはジェッダ、リヤド、ダンハームをハブ空港とし、アラビア半島・インド亜大陸・アフリカ北部にネットワークを有している。就航都市数は、サウジアラビア国内では26都市、国外では52都市、合計78都市に及ぶ。

スカイチーム加盟に先立ち、同航空では名称を現在のサウディアに変更。同航空では、2013年に完了予定の4年間の再建プログラムに取り組んでおり、この一環として社名を、旧サウジアラビア航空時代の通称であった「サウディア」に変更した。

### ★CPA、割引運賃「エコ得5スペシャル」6月に発売 出発5日前まで予約・購入可、成田線3万8000円

キャセイパシフィック航空(CPA)は、エコノミークラス正規割引運賃「エコ得5スペシャル」を6月1日~7月7日まで発売する。出発5日前まで予約・購入が可能な特別運賃で、成田発香港行きを3万8000円、大阪・福岡・名古屋発香港行きを4万円、羽田・札幌発香港行きを4万3000円という価格。

対象出発期間は6月6日~7月12日まで。ただし、日本発の場合日曜と月曜、香港発の場合金曜と土曜のフライトは対象外とする。

### ★成田空港で預荷物ラッピングサービス開始へ 破損や盗難防止で、国内空港初のサービスに

成田空港は国内空港初のサービスとして、バゲージラッピングサービスを開始する。欧州やアジアの空港では既に導入されているが、このサービスは預荷物の破損や盗難を防止するため

のサービス。チェックイン前のスーツケースやゴルフバック等の手荷物をラッピングして保護することが目的。

このサービスは第1ターミナル南ウィング4階出発ロビーで、5月31日から開始。料金は1000円～2000円で、荷物の三辺の合計によって料金が異なる。営業はエアトリビューン社。

**★JAL/京成/成田、JALポストン線就航イベント  
クイズに答えて各種賞品プレゼント**

日本航空（JAL）、成田空港、京成電鉄の3社は6月30日までの期間に、JALのポストン線就航を記念した「JAL成田ーポストン線就航記念キャンペーン」を実施している。これはクイズに答えハガキによる応募の中から抽選で、成田ーポストン線往復航空券をはじめとした各種プレゼントが合計33人に当たるキャンペーン。さらにポストン線利用者が成田到着後、京成線利用者全員に紅茶のティバッグを無料で進呈する。

賞品は特賞としてポストン往復航空券が1組2人、京成電鉄賞としてスカイライナー券引換券を5組10人に、JAL賞として787モデルプレーン（200分の1）を1人に、成田国際空港賞としてオリジナルフォトフレームを20人にプレゼント。クイズの内容は「4月22日JAL成田ーポストン直行便就航! 新型スカイライナーで乗り継ぐ最新鋭の航空機は?」といった問題に対し「ボーイング707」の穴埋めを行うクイズ。応募方法は専用の応募用紙にクイズの答え、希望のコースを明記して郵便で応募する。

**★ANA、機体に地域名をラッピングする活性化策展開  
宇和島・益田・薩摩川内と協働、6月1日から実施**

全日空（ANA）は5月28日、地域活性化事業への一環として6月1日から1年間、航空機材を活用した取組みを行っていくことを発表した。地域の魅力を全国へ発信するに当たり、愛媛県宇和島市、島根県益田市、鹿児島県薩摩川内市との協働を展開する。

これは国内線運航機材に自治体名のラッピングデザインを施す取組みで、地域の活性化支援に当たり、地域資源を磨き上げて打ち出すことが重要であるということから、地域の知名度・認知度向上を図るため行われる。1自治体につき1機、機体後方左右側面に市名の英語・日本語表記と、市の花の絵を描くほか、ラッピングデザインを行った機材の座席に、当該自治体の紹介資料「地域探訪」を設置する。宇和島市のラッピングはボーイング777-200型機（JA8968）になり、益田市は777-200型機（JA713A）、薩摩川内市は767-300型機（JA8567）となる。

このたびの取組みは、ANA総合研究所がまとめた「日本国内の地域が活性化し、魅力が高まれば都市圏や海外と各地域との流動を増やすことができる」といった考えに基づいて行われる。ANAグループでは、これまでもANA総研を中心として長期的な視野を持って、地域資源を活用した地域活性化支援事業を行ってきたということで、上記3地域をはじめとした熊本県阿蘇市、鳥取県鳥取市、北海道白糠町、北海道北宗谷地域にも研究員を派遣して、活性化に向けて協働活動を行ってきた。それら取組みでは、目的に応じた地域ならではの旅行商品への企画アドバイスや、モニターツアーの検証への協力のほか、産品振興として地域が新たに開発した商品について、商品アンケート、グループインタビュー、現地試食会、企業内マルシェなどの開催によって、検証などを行っている。

**★JAL、温泉旅館と提携「JAL温泉マイル」開始  
100円利用で2マイル、クーポンでの利用も可能**

日本航空（JAL）は5月28日、全国の温泉旅館とマイレージ提携した新プログラム「JAL温泉マイル」の開始を発表した。このプログラムでは、提携の温泉旅館を利用することでマイルが貯められるほか、JALクーポンが使えるなど、マイレージを用いて温泉のすばらしさと伝えていくとしている。

マイルを貯めるには、2012年6月1日チェックイン分から開始となり、プランなどの料金に対して100円で2マイルの換算となる。またJALのホームページで紹介するプランでの利用でもマイル積算対象になる。

JALクーポンの利用は2012年10月1日からとなり、提携の温泉旅館で利用することができる。これまでJALでは、マイルから交換できるクーポンはJALグループ内の商品のみの利用となっていたが、JAL温泉マイルで初めてグループ外での利用が可能となる。

2012年5月現在、提携する温泉旅館は57件となっているが、JALでは提携旅館を順次拡大していく方針としている。  
<http://www.jal.co.jp/jmb/onsen/>

**★NAA、チャンギ空港グループと姉妹空港協定  
航空輸送や協力関係を強化、定例会議を開催**

成田国際空港会社（NAA）は5月28日、シンガポールのチャンギ空港グループ（CAG）との姉妹空港協定の調印を5月23日に行ったことを発表した。2大ハブ空港の協力関係を強化することを目的として、NAAの森中小三郎社長とCAGのリー・ショー・ヒアンCEOが第7回国際空港評議会（ACI）アジア太平洋地域総会が開催されたシンガポールで調印を行ったとする。

この姉妹空港の締結により、NAAとCAGとの空港運用や運営手法について、情報交換が一層促進されるとして、さらに両空港間のネットワークを促進する共同プロジェクトなど、意見交換・情報共有を行う定例会議が開催されることになる。

NAAによると、CAGとは双方で空港業務の理解を深めるべく、定期的に社員を派遣し、会議などを実施してきたとする。このたび協力関係が強化されたことで、成田ーチャンギの空港間の旺盛な航空輸送や、世界各地の主要な拠点空港との協力において、重要なものになるとしている。

CAGは2009年6月16日に発足した法人組織で、空港の運用・マネージメント・航空拠点としての発展・商業活動・空港の救急サービスなどを行うほか、その子会社であるチャンギ空港インターナショナルが、チャンギ空港の国際的な成功のため、海外空港への投資・運営を行っている。

**★大韓航空、聴覚障がい者描いた映画の上演会開催  
理解・啓発に寄与、6月28日東京シネマート六本木で**

大韓航空は6月28日、全日本ろうあ連盟製作の映画「ゆずり葉」の無料上映会を開催する。同航空では昨年12月、映画を監督した聴覚障がい者の早瀬憲太郎さんなどがソウルを旅行するテレビ番組に取材協力しているが、同航空はその縁で今回の開催に至ったとしている。

上映会には早瀬さん本人も参加し、挨拶を述べる予定という。会場は東京シネマート六本木、募集人数は60組120名。応募締切は6月10日、同航空日本地域ホームページから応募する。

【観光統計】

★香港4月の日本人渡航者数、10.1%増の9万3678人

香港政府観光局（HKTB）のまとめによると、今年4月の香港への日本人渡航者数は、前年同月比10.1%増の9万3678人だった。2010年同月比では1.8%減。1-4月の累計は前年同期比6.3%増の43万7814人と、順調な推移を見せている。また、4月の世界からの総渡航者数は、14.4%増の384万180人を記録。1月からの累計でみると、15.3%増の1506万2908人となっている。

短距離マーケットを見ると、4月の中国本土からの渡航者数は23.9%増の264万7026人だったのに対し、台湾からの渡航者数は15.5%減の16万7046人となっており、近距離圏は明暗が分かれた。中国本土を除く北アジアからは4.8%増の16万7079人、南アジア・東南アジアからは0.7%減の32万5477人となり、中国本土を除いた近距離マーケットからの渡航者数は、3.7%減の72万6289人だった。

一方長距離マーケットをみると、アメリカが2.2%増の17万5533人、ヨーロッパ・アフリカ・中近東は22万2856人（昨年未集計）、オーストラリア・ニュージーランド・南太平洋は5.0%減の6万8476人。

【デスティネーション】

★今秋、ブルージュに「ヒストリウム」が開館  
現地の歴史を5感で体感、日本語ガイドも完備

ベルギー・フランダース政府観光局によると、今年秋にブルージュに、ミュージアム「ヒストリウム」が開館する。市街地中心部であるマルクト広場にオープン。施設内では最盛期のブルージュの様子を、映像、音楽、香り、特殊効果など、五感で体験することができるという。日本語オーディオガイドも完備、ビアカフェやショップも入居する。

【ホテル】

★リーディング、業界ワークショップを6月開催  
世界各地から18ホテル参加、会場はパレスH東京

ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド（LHW）は、世界のおもなLHW加盟ホテルが一堂に集う業界向けワークショップ「2012 LHWショーケース」を、来たる6月11日（月）に開催する。今年も世界各地から18軒のホテルが参加し、各ホテルの最新情報を提供する。ワークショップ会場は、LHW加盟ホテルで5月にグランドオープンしたばかりのパレスホテル東京を利用する。

参加ホテルでは、英国の「リッツ・ロンドン」やフランスの「ホテル・ド・クリヨン」をはじめ、米国ハワイ州の「ハレクラニ」、シンガポールセントーサ島の「カペラ・シンガポール」などが名を連ね、各ホテルから来日したセールス担当らがブースで待機する。今回は、ベトナムのホーチミンに来年4月開業予定の「ザ・レヴェリー・サイゴン」も出展する。

旅行業界向けワークショップの開催日時は以下の通り。▽日時＝6月11日（月）9時30分～15時（開催中の入退場は自由）

▽会場＝パレスホテル東京4階「山吹の間」  
【2012 LHWショーケース出展予定ホテル】

▼エル・パレス・バルセロナ▼リッツ・ロンドン▼ランガム・ロンドン▼ロッコ・フォルテ・ブラウンズ・ホテル（ロンドン）▼ホテル・ランカスター（パリ）▼ホテル・ド・クリヨン（パリ）▼ホテル・ル・ブリストル（パリ）▼グランド・ホテル・エ・デ・ミラン（ミラノ）▼サン・インターナショナル（南ア）▼ハレクラニ（米ハワイ州）▼ザ・カハラ・ホテル&リゾート（米ハワイ州）▼タージ・ポストン（米マサチューセッツ州）▼ザ・スコタイ・ホテル、バンコク（バンコク）▼ザ・レヴェリー・サイゴン（ホーチミン）▼フォーチュン・リゾート（杭州）▼ザ・プリ・ホテル&スパ（上海）▼カペラ・シンガポール（シンガポール）▼ワン&オンリー・リゾート（ワールドワイド）

★マウイ島グランド・ワイレアに新レストラン

マウイ島のグランド・ワイレア・ワールドーフ・アストリア・リゾートに、有名シェフ：アラン・ウォンの新レストラン「アラン・ウォンズ・アメイジア」がオープンした。

レストランはリゾート内の日本庭園の一角に立地。京風茶室を念頭にデザインした。オープンに際して行った工事には、総額300万ドルを投入している。個室畳部屋のほか、フォーマルダイニングルーム、カクテルラウンジ、寿司カウンター、炉端焼きエリアも備えた。

■為替市況（29日）

	(円)
USD (米ドル) .....	80.57
GBP (イギリスポンド) .....	128.59
CAD (カナダドル) .....	79.16
CHF (スイスフラン) .....	83.79
SEK (スウェーデン・クローネ) .....	11.50
EUR (ユーロ) .....	101.12
DKK (デンマーク・クローネ) .....	13.71
IDR (インドネシア・ルピア) (*) .....	0.98
NOK (ノルウェー・クローネ) .....	13.52
PKR (パキスタン・ルピー) .....	1.02
PHP (フィリピン・ペソ) .....	1.98
QAR (カタール・リアル) .....	22.58
THB (タイ・バーツ) .....	2.59
AED (UAE・ディルハム) .....	22.38
AUD (オーストラリアドル) .....	80.12
HKD (香港ドル) .....	10.68
INR (インド・ルピー) .....	1.61
SAR (サウジアラビア・リアル) .....	22.05
CNY (中国元) (*) .....	12.98
KWD (クウェート・ディナール) .....	292.89
KRW (韓国ウォン) (*) .....	6.95
SGD (シンガポール・ドル) .....	63.10
NZD (ニュージーランド・ドル) .....	62.40
ZAR (南アフリカ・ランド) .....	11.03
CZK (チェコ・コルナ) .....	4.06
MXN (メキシコ・ペソ) .....	6.69
RUB (ロシア・ルーブル) .....	2.73
HUF (ハンガリー・フォリント) .....	0.35
PLN (ポーランド・ズロチ) .....	24.17
※IDR、KRWは100通貨単位当たり	
-----	
TWA (台湾ドル) .....	2.69
MYR (マレーシア・リンギット) .....	25.28
※TWA、MYRは5月25日現在	
東京外国為替相場/T.T.Selling (三菱東京UFJ銀行調べ)	